



1 吹奏楽部 定期演奏会

台風19号の九州への上陸が予想されたため、10月13日開催予定の吹奏楽部の定期演奏会が順延され、14日午後4時から、本校体育館で行われました。

吹奏楽部は、夏に行われた熊本県吹奏楽コンクールのBパートの部で銀賞を受賞しています。少ない部員で、よい音を求めて一生懸命取り組む姿がたいへん印象的でした。

定期演奏会では、新旧交代のプログラムもあり、感動的なフィナーレとなりました。

また、3年生によるプログラム進行や友情出演、先生たちの出し物もあり賑やかな会になりました。

短い秋休みでしたが、気持ちの切り替えはできていますか。今日から後期がスタートします。3年生はあと3週間もすれば、第2回共通テストが行われますね。いよいよ、自分の進路について真剣に考えなければならない時期になります。

進路について真剣に考えるということについて少し話したいと思います。

南小国中学校のみなさんを見ていると、人それぞれたいへん素晴らしい才能を持っていることに気づきます。みなさんをよく見ていると毎日、新しい発見がありうきうきすることもあります。

掃除をとてもよく頑張る人。南中は無言清掃を徹底しているので、ほとんどの人が一生懸命掃除をしています。その中でも特に頑張っているなあと感じる人がいます。

トイレの床に膝をついて丹念に雑巾がけしてくれる人、無言清掃隊から毎回のよう「素晴らしい」と報告がある人もいます。

スポーツを得意にしている人。音楽活動に才能を発揮している人。絵を描かせれば天下一品の人など、人それぞれ個性を発揮しています。

伊藤忠商事という日本を代表する企業があります。その企業の社長さんがこんなことを言っています。

「人間というのは、みんな素晴らしい能力を持っていていつかはボンと跳ねるんですよ。」

でも、途中で努力をやめたとたん、その才能は永遠に開花しない。だから自分はこれだと決めたら、徹底的に努力すべきです。」

話を戻しますね。10年後の自分を想像して、今すべきことに真剣に取り組むこと。それが進路を考えることになります。伊藤忠商事の社長の言葉どおり、南中のみなさん一人一人にはすごい才能があります。今、これを頑張りたいと思うことに真剣に取り組むこと。それぞれの花を咲かせるために、あなたの良さを大いに伸ばしてください。そのきっかけとなる後期にしてください。

学校全体の目標として、学校教育目標があります。これは、1年間かけての長期目標となりますが、短期目標として、11月18日にある、道徳の研究会を成功させるという目標があります。みなさんのよいところを、たくさんの人に見てもらおうと思います。11月18日に向けて、先生もみなさんも一緒に頑張っていきましょう。

その日に向けて、

- 1 はっきり返事
- 2 体を向ける
- 3 うなずきながら聞く
- 4 適度な声で

を今一度確認してくれると嬉しいです。

3 今週のおもな予定

日	曜	行事
20	月	
21	火	中体連駅伝競走大会
22	水	
23	木	英語暗唱大会
24	金	
25	土	阿蘇フォーラム
26	日	南中文化の日
26	月	振替休業日

学校だより「南中からの風」は本校 HP でもご覧いただけます。→ <http://jh.higo.ed.jp/moguni/>



堂々たる演奏で圧倒されます。

感謝の言葉を聞く3年生部員

2 後期スタート！！

10月15日は後期の始業式でした。短い秋休みのあとですが、生徒は気持ちの切り替えをしてくれたと思います。

始業式では、以下のことを話しました。

